



SDGs 宣言書

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



2025年 3月 1日
有限会社 小林超硬研磨
代表取締役今枝 龍哉

当社は、SDGsの達成に向けて、後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

人権・労働

環境

取組テーマ： 社員が安心安全でいきいきと働ける環境を整備

取組テーマ： 廃棄物の分別と省エネ設備の利用促進

<具体的な取組内容>

<具体的な取組内容>

- ワークライフバランスを重視し、ノー残業デーの設定、産休・育休・介護・有給休暇の取得を推奨します。
- 重量物の取り扱いなど女性が働きやすい現場にするための工夫・改善を行っています。
- 多様性を受け入れ一人一人の個性を尊重したチームビルディングを目指しています。

- 生産工程で発生する金属粉末や研磨廃材の分別とリサイクルし、活用できる資源へ変換。
- 法令等で規制されている特定化学物質を適切に管理にし、作業者及び生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮します。
- 電気使用量のデマンド監視システムを活用し、省エネ・節電を心掛け、環境負荷低減に取り組んでいます。

<関連のあるゴール>

<関連のあるゴール>



製品・サービス

内部管理・組織体制

取組テーマ： 高精度な研磨技術による高品質製品の提供

取組テーマ： 安定した製品供給体制の構築

<具体的な取組内容>

<具体的な取組内容>

- 長年の培われたノウハウと技術力で、製造業の「生産効率の向上」「品質の向上」「コスト削減」「技術革新」をサポートします。
- 技術力と品質を軸に、安心・安全な高品質の製品を提供します。
- 短納期、小ロット、多品種生産等、お客様の要望に応えるため、日々生産体制の改善に取り組んでいます。

- 個人の能力を最大限に引き出せるリーダーの育成（研修）に力を入れます。
- ジョブローテーションと資格取得奨励による多能工化を促進します。
- 自動化を推進し、安定供給できる体制構築へ力をいれてます。
- 省人化・省力化に対する改善活動を行いムダを省く

<関連のあるゴール>

<関連のあるゴール>

